

「将監ふるさとづくりプロジェクト」

将監市民センター×泉区中央市民センター（拠点館）

1 事業概要

将監ふるさとづくりプロジェクトは、令和3年度市民企画講座として始まった事業です。入居から50年が経過した将監地域で高齢者世代から若い世代、こども達へ将監の歴史を継承し「ふるさと将監」の良いところを再認識してもらうことを目的に活動しています。令和6年度からは、3つの児童館まつりにキャラクター塗り絵缶バッジコーナーで参加し、将監小学校、将監西小学校3年生の将監沼を学ぶ総合学習にも連携協力しています。令和7年度は将監沼散策マップ改訂も行いました。



2 令和7年度の活動

- ①将監沼散策マップの改訂
- ②3つの児童館まつりにキャラクター塗り絵缶バッジコーナーで参加
- ③将監小学校、将監西小学校の3年生の将監沼を学ぶ総合学習に連携協力

①新しいマップの発表をしています



将監沼散策マップ改訂に合わせ将監沼の遊歩道に愛称を付ける企画を立てました。地域のおまつりや館内で投票してもらった結果を将監ふれあい公園オープニングイベントで発表しました。

②塗り絵缶バッジを作成中です



児童館・児童センターのおまつりに塗り絵缶バッジコーナーで参加しました。当日は、お子さんに加えて、おまつりに参加した大人にもバッジづくりに挑戦してもらいました。

③3年生と将監沼を散策中です



昨年度に引き続き将監小学校、将監西小学校の総合学習の時間に連携協力しました。新しい将監沼散策マップを使ってクイズを解きながらウォークラリーをしました。



3 成果・今後の展望

●成果

令和7年度将監沼の遊歩道に新しい愛称が誕生しました。児童館まつりでは、お子さんから大人まで、缶バッジづくりで楽しく交流することができました。また、企画員で考えた新しい散策マップと将監沼のクイズを使って、小学3年生の総合学習に連携協力しました。これらの活動を通して、地域に住むこどもから大人までの交流を促進し、ふるさと将監を大切に思う気持ちを育むことができました。

●今後の展望

身近な自然とふれあう機会を通して、「ふるさと」として自分たちの住む将監地域への愛着を一層深めてもらえるように、将監沼散策マップをさらに充実させるとともに、今後も児童館や学校と連携しながら活動を進めていきます。